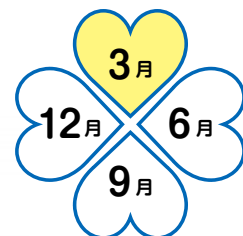


# 議会だより

住みやすい町づくりを目指して <http://www.town.manno.lg.jp/gikaikoho/>

今回の定例会



2020  
No.35  
令和2年  
5月1日発行



## 満開の中 ド・ラ・イ・ブ

### Contents

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 3月定例会 .....                      | 2  |
| <b>高篠公民館建替</b> (令和2年度の重点事業) ...  | 3  |
| 委員会報告 .....                      | 10 |
| 11人が町の考えを問う 一般質問 .....           | 13 |
| <b>若者の考えを聞く</b> (成人式アンケート結果) ... | 20 |



議会情報ホームページ  
QRコード



# 第2次 まんのう町総合計画を可決

(議案第5号につづく)

令和2年3月定例会は、3月2日から3月17日までの16日間で開催。令和元年度一般会計補正予算(案)、令和2年度一般会計予算(案)、第2次まんのう町総合計画、人権擁護委員の推薦など21議案の審査を行い原案通りに可決しました。今年度も学校教育の充実、次世代育成の支援、生活基盤の整備、農林業の振興、公共施設の整備など住みやすい町づくりを目指します。

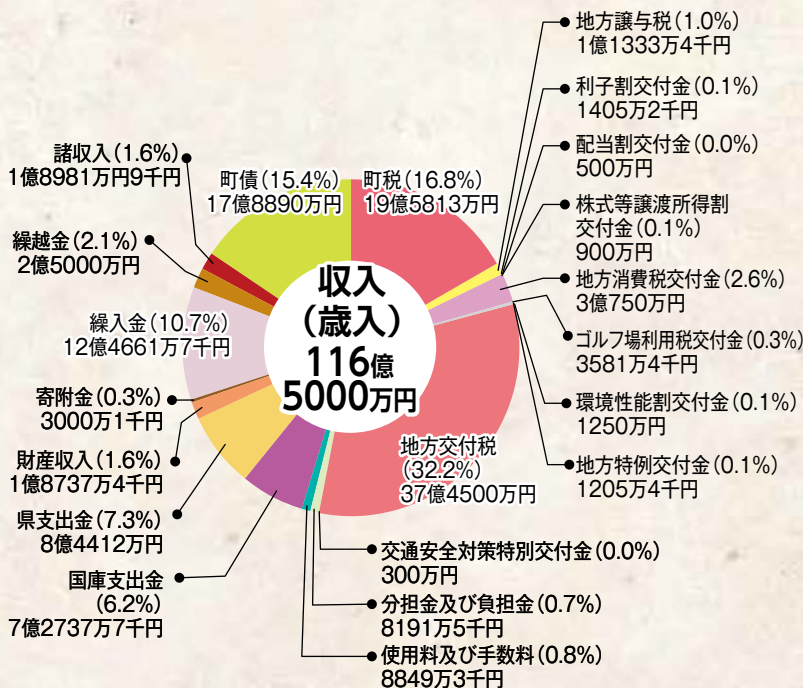
令和2年度

一般会計の予算総額 116億5000万円

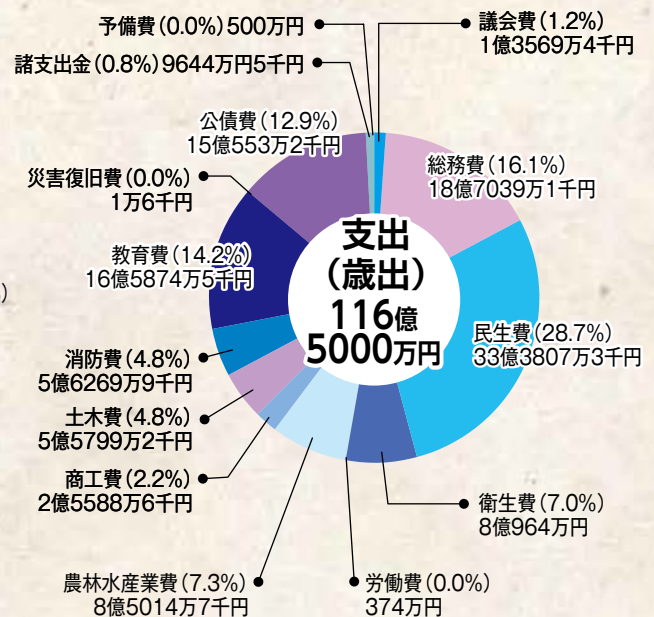
特別会計の予算総額 56億970万円

## 一般会計予算内訳

### 入ってくるお金



### 使いみち



令和元年度3月補正予算(概算)

| 会計名  | 補正額     | 予算総額       |
|------|---------|------------|
| 一般会計 | ▲4200万円 | 116億8800万円 |
| 特別会計 | 3600万円  | 56億円       |

### 用語の説明

繰入金……町の預金を下ろして使うお金 他会計や基金から取り入れる資金  
 交付金等……特定の目的をもって地方へ分配されるお金  
 国・県支出金……補助事業などで国や県から交付されるお金  
 町債……町が大きな事業を行うため借り入れるお金  
 公債費……町債を返済するためのお金



# 令和2年度 重点事業開始!!

■…新規事業

■…拡充事業

■…継続事業

予算額(概算)

## カーボンマネジメント強化事業



**2億1776万円**

本庁舎・エピアみかど  
空調照明等改修

## 火葬場改修事業



**1億4681万6千円**

## 小学校改修事業



**5460万円**

トイレ・エアコン等

## 若者住宅取得補助事業



**5251万4千円**

## 高篠公民館整備事業



**3億6900万円**

## 高篠放課後児童クラブ整備事業



**7700万円**

## 有害鳥獣被害対策事業



**1282万円**

## 橋梁寿命化事業



**4190万円**

## 町道等維持補修事業



**1億6801万3千円**

H28年より5000万円  
上乘せ



令和2年

## 3月定例会

### 【報告】

#### 【報告第1号】

##### ※専決処分<sup>※</sup>の報告

（町営住宅使用料の賃料等請求和解申立事件）

町営住宅使用料（54万7900円）の滞納者に対し督促や再三の納付指導の結果、和解が成立する見込みとなったため、善通寺簡易裁判所に提訴する前に和解申し立てを行った。

#### 【報告第2号】

##### 専決処分<sup>※</sup>の報告

（町営住宅使用料の滞納等の請求事件の和解）

町営住宅使用料（61万8000円）の滞納者に対し支払督促の申し立てを善通寺簡易裁判所に行った結果、和解協議にて分割支払いの金額が確定した。

##### ※専決処分

議会の委任による専決処分（議会の合議決定によって、特別に指定したものは町長が処分できる）

### 【即決案件】

#### 【議案第1号】

##### 町議会委員会条例の一部改正

建設経済常任委員会の所管に、令和2年度より新たに設置する「地域振興課」を加える条例の改正を行った。



新設された2つの課

#### 【議案第3号】

##### 学校給食調理場条例の一部改正

琴南学校給食調理場は現在、琴南小学校の給食しか実施しておらず、琴南小学校の管理下であるため、条例より琴南学校給食調理場を除外した。



#### 【議案第4号】

##### 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

児童福祉法が改正され、「児童福祉事業」が「相談援助業務」と規定された。令和2年4月1日から施行されることに伴い、条例に用いている「児童福祉事業」を「相談援助業務」に置き換える改正を行った。



琴南給食場（琴南小学校）

#### 【議案第22号】

##### 工事請負契約の締結

令和元年度まんのう町琴南総合センター新築工事

（契約の相手方）第二建築（株）

（契約金額）金3億360万円（税込）



建設予定地（琴南地区川東）





## 【議案第21号】

### 教育委員会委員任命の同意

○中野 初美 氏

任期 令和2年5月13日から

令和6年5月12日。

同原案  
同意

## 【諮問第1号】

### 人権擁護委員候補者の推薦

○黒川 永二郎 氏

任期 令和2年7月1日から

令和5年6月30日。

同原案  
同意

## 【選挙第1号】

### まんのう町外三ヶ市町山林組合議会議員の選挙

指名推薦

○西高篠 宮地 淳一 氏

当選

## 【選挙第2号】

### まんのう町外三ヶ市町（七箇地区）山林組合議会議員の選挙

指名推薦

○西高篠 宮地 淳一 氏

当選

## 【付託案件】

執行部に必要な書類の提出と詳細な説明を求め、慎重に審査を行った。

### 教育民生常任委員会

## 【議案第9号】

### 令和元年度町国民健康保険特別会計補正予算（案）（第2号）

事業勘定の歳入歳出予算の総額からそれぞれ4297万3000円減額し、22億7370万7000円とした。直営診療施設勘定内科の歳入歳出予算の総額からそれぞれ170万円減額し、6802万円とした。

#### 高額医療費の減額

・保険給付費において医療費年間所要額の決算見込みによる。

国民健康保険事業費納付金の増額

・介護給付金分を決算見込みによる。

可原案  
決案

## 【議案第10号】

### 令和元年度町後期高齢者医療特別会計補正予算（案）（第2号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ530万円を追加し、2億7789万2000円とした。

後期高齢者医療保険料・後期高齢者医療広域連合納付金の増額

決算見込みによる増額。

可原案  
決案

## 【議案第11号】

### 令和元年度町介護保険特別会計補正予算（案）（第2号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ9675万円を追加し、27億3588万2000円とした。

決算見込みにより保険給付費を増額する。また、これまでの実績により、給付費は、今後も増大していくと予想されると説明があった。

可原案  
決案

## 【議案第13号】

### 令和元年度町浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（案）（第2号）

歳入歳出予算の総額からそれぞれ624万2000円を減額し、4686万8000円とした。施設費において、決算見込みにより、

需用費、委託料をあわせて624万2000円減額とした。

#### ●主な質疑と答弁

【委員】合併浄化槽の清掃委託料が決算見込みによる減額、このことだが何基の清掃予定が何基になったのか。

【執行部】当初、町が維持管理する約250基の浄化槽すべてを清掃する予定であったが、94基は清掃の必要がなかったため減額した。

可原案  
決案

## 【議案第15号】

### 令和2年度町国民健康保険特別会計予算（案）

事業勘定、直営診療施設勘定歯科、直営診療施設勘定内科の歳入歳出予算の総額の説明があった。

#### ●主な質疑と答弁

【委員】一般会計繰入金で地方単独事業波及分とは、どのようなものか。

【執行部】本町では、子ども医療費、重度心身障害者等医療費、ひとり親家庭等医療費を現物給付すること、自己負担部分の医療費を医療機関窓口で納めることはない。



現物給付は、自己負担感がなくなり医療費が増えるのではないかと考えがあり、政策的にするならば一般会計で負担するよう指導されている。

可決案

## 【議案第16号】

### 令和2年度町後期高齢者医療特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ2億7900万円とした。対前年度比800万円、3・0%増とした。

可決案

## 【議案第17号】

### 令和2年度町介護保険特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額は、それぞれ26億7170万円とした。対前年度比6470万円、2・5%増とした。

## ●主な質疑と答弁

【委員】今年、介護保険の基金をほぼ使い切る。不足は一般会計からの繰入れか、介護保険料を上げるかの選択となるのか。

【執行部】介護保険給付費は、平成13年度より一度も減ることがない。今後は、保険料を増やす可能性もある。

可決案

## 【議案第20号】

### 令和2年度町浄化槽整備推進事業特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額は、それぞれ5040万円とした。対前年度比250万円、4・7%減とした。

可決案

## 建設経済常任委員会

## 【議案第2号】

### 町営住宅条例の一部改正

民法の一部を改正する法律により、債権関係の規定の見直しが行われ、令和2年4月1日に施行されることに伴い条例の一部改正を行った。

## ●主な質疑と答弁

【委員】民法改正の方向性として「できるだけ連帯保証人を設けないように」との説明であったが理由は何か。

【執行部】近年、身寄りのない高齢者が増加しているなどを踏まえ

ると今後、町営住宅への入居に際し保証人を確保することが一層困難になることが懸念される。住宅に困る低所得者への住宅提供という公営住宅の目的を踏まえると、保証人を確保できないため入居できないといった事態が生じないようにしていくことが必要であるためである。

【委員】「連帯保証人が保証する限度額を入居時の6ヶ月分に相当する額とする」としているが連帯保証人に全てを負わせないため6ヶ月分といった限度額を設定したのか。

【執行部】そうである。

可決案

## 【議案第6号】

### 町道路線の認定

道路幅員が4m以上あり、小学校の通学路としても利用され主要な幹線道路を結ぶ公衆用道路でもあることから、道路敷地内土地の所有権を取得したうえで町道認定をするものとした。

可決案

## 【議案第7号】

### 町道路線の廃止

町が来年度に予定している「満濃池周遊道整備計画」において町道三田林線から満濃池森林公園の遊歩道を経由して、太陽光発電施設内の管理道を通り終点の町道、長谷線までをつなぐ遊歩道を計画している。このことから太陽光発電施設設置者と協議を行い道路施設の使用権を無償交換し、「町道三田林線用地の利用と維持管理」を太陽光発電施設設置者に、



町道の認定 杉ノ上本村線

「指定した遊歩道部分の利用と維持管理」を町が行うことで調整がついたことから、町道指定を廃止するとした。(道路部分の地目は公衆用道路として残しておく。)



町道の廃止 東三田線

## ●主な質疑と答弁

【委員】町道が公衆用道路となるが地上権の設定はどうするのか。契約交渉するにあたっては様々な事情が影響するため、内容を確認し慎重に交渉を進めてもらいたい。

【執行部】地上権を設定するのはなく民間の太陽光発電施設設置者に貸し付けるものである。



## 【議案第12号】

令和元年度町下水道特別会計補正予算(案)(第2号)

歳入歳出をそれぞれ1480万円減額し、歳入歳出の予算総額をそれぞれ1億9274万円とした。



## 【議案第18号】

令和2年度町下水道特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億2230万円とした。対前年度比2670万円、対前年度比13・7%増とした。



## 【議案第19号】

令和2年度町農業集落排水特別会計予算(案)

歳入歳出予算の総額をそれぞれ3120万円とした。対前年度60万円、対前年度比1・9%減とした。



## 総務常任委員会

### 【議案第5号】

第2次まんのう町総合計画の策定

## ●主な質疑と答弁

【委員】総合計画とは10年後を目標とする計画か。

【執行部】総合計画の推進期間は10ヶ年である。10年後の町を見据えた目標をたて、その将来像の実現をめざして、まちづくりを進める計画である。

【委員】第1次総合計画と第2次で内容は変わったか。第1次総合計画は達成できたか。



住民の声をかたちに

【執行部】まちづくりの根本となる基本的な考え方は変わっていないが、第2次総合計画を策定する際、いちから内容を見直している。

第1次では計画は達成できた部分とできなかった部分がある。誰もが安心して暮らせるまちづくり(健康・福祉)、豊かな人材を育てるまち(教育・学習)、自然が輝くまちづくり(生活・自然環境)では満足度が高い水準にある。一方、地域経済の活力を高めるまちづくり(産業・雇用)では満足度が低いので第2次総合計画では、力を入れている。



## 【議案第8号】

令和元年度町一般会計補正予算(案)(第3号)

歳入歳出予算の総額から4202万4000円を減額し、116億8787万6000円とした。

## ●主な質疑と答弁

【委員】商工総務費で商品券発行事業7954万円の減額補正であるが、毎年発行のプレミアム商品券(商品券の購入価格以上の買い物が出る)と今回の消費増税に



伴うプレミアム商品券と区別がつかず混乱したのではないかと。

【執行部】この事業は、消費税引き上げによる影響を緩和する等の目的で低所得者および子育て世帯を対象とした。広報誌や告知放送で何度も周知したが販売実績は3割程度であった。対象者に2万円で2万5000円の商品券を購入してもらおう仕組みに無理があったのではないかと思う。

【委員】災害が多発しているのに防災対策費が減額となっている。住民の防災意識の向上のための予算も必要だと思う。防災に関する普及、啓発をお願いしたい。

【執行部】今年、ハザードマップ（被害予測地図）を新しく全戸配布した。防災意識の向上のため防災アドバイザーが地元に向いて防災講座等も実施している。いろいろな面で啓発、意識向上に努めたい。

【委員】新型コロナウイルスの影響で小中学校が休校だが給食の食材はどうなっているのか。

【執行部】給食を予定して発注している食材で野菜など返品ができない物は食品ロス問題もあり、捨てるのはもったいない。町内で給食を行っている福祉施設などに安

い価格で引き取ってくれるようにお願いした。

【委員】農地費で減額しているサイクリングロード整備負担金とはどのようなものか。

【執行部】まんのう町で管理する仲南から琴南に抜ける大規模農道を予定していた。今回は県が整備を実施しなかったことによる減額である。



県道に描かれたマーク

【委員】神野小学校の解体工事に地方債とあるが、どのような取り壊しなら地方債が使えるのか。

【執行部】ただ解体するだけでなく、解体した後に駐車場を整備することで合併特例債を充当することができると。

#### 【議案第14号】

令和2年度町一般会計予算（案）



予算の総額は116億5000万円で対前年度2億2300万円増、2・0%増とした。

#### ●主な質疑と答弁

【委員】歳入の町税で0・8%増とあるが新型コロナウイルス関連の影響もあり、増額が見込めるのか。

【執行部】新年度予算は、昨年の11月ごろ算定するため新型コロナウイルス関係は予算に反映していない。増額は企業等が設備投資した資産に係る税金である。特例で町税が3年間は半額といったものがあり、今回この特例を受けた設備が3年を迎え本来の税額に戻ることに増額である。

【委員】新年度から、臨時職員を会計年度任用職員へ移行することにより賃金等を含め人件費はどう変わるのか。

【執行部】現行は約4億8650万円で4月1日以降では、5億2740万円の予想であるが確定ではない。3月1日現在の臨時職員は310人で4月1日からは、フルタイム1名パートタイム309名の予定である。

【委員】戦没者追悼式を今年は町全体で行いたいとのことだが、来

年以降の予定は。

【執行部】今年は旧3町合同で行いたい。来年以降は協議中である。

【委員】四條の祓川児童館はかなり老朽化しているが。

【執行部】耐震基準を満たしていない。来年度中に、町内3ヶ所の児童館の在り方を判断したい。

【委員】塵芥処理費で、中讃広域負担金が約1300万円増額となった理由は。

【執行部】焼却灰をエコランドに搬入していたが、焼却灰をリサイクルしてセメントにする事業化に取り組む。山口県へ運搬する費用が増えた。また、仲善クリーンセンター廃止後の全体設計を委託する。

【委員】就学援助費が増額されている一方で町奨学金が減額。給付型を設けて経済的支援を充実すべき。

【執行部】奨学金は広報等で周知しているが、応募者が少ない。卒業後町内に移住するなど一定の条件を満たす者は返還免除するなど給付型を含めて検討している。

【委員】林道点検・保全事業費の対象箇所はどこか。

【執行部】大井手線、西谷線の橋梁3ヶ所である。



議案の採決結果

賛否の分かれた議案に対して、各議員の議決の結果は下記の通りです。

| 令和2年3月定例議会（会期：令和2年3月2日～17日） |                |      |    |      |      |      |     |      |      |      |       |      |      |      |      |     |             |
|-----------------------------|----------------|------|----|------|------|------|-----|------|------|------|-------|------|------|------|------|-----|-------------|
| 議案名等                        | 議員名            | 議席番号 |    |      | 16   | 1    | 2   | 3    | 4    | 5    | 6     | 7    | 8    | 9    | 10   | 11  | 12          |
|                             |                | 賛成   | 反対 | 議決結果 | 田岡秀俊 | 鈴木崇容 | 常包恵 | 小山直樹 | 京兼愛子 | 竹林昌秀 | 川西米希子 | 合田正夫 | 三好郁雄 | 白川正樹 | 白川皆男 | 大西樹 | 松下一美        |
| 議案名等                        |                |      |    |      |      |      |     |      |      |      |       |      |      |      |      |     |             |
| 発議                          | 特別委員会の設置を求める動議 | 3    | 12 | 否    |      | ×    | ×   | ×    | ×    | ○    | ×     | ×    | ×    | ×    | ×    | ×   | ×           |
|                             |                |      |    |      |      |      |     |      |      |      |       |      |      |      |      |     | 関連ページ<br>P9 |

※可-可決 否-否決 ○賛成 ×-反対 欠-欠席  
※議長は可否同数の場合にのみ表決権を有します。(議長 議席番号16番)

特別委員会の設置を求める  
動議を否決

定例会において、元会計室長による公金不正流用についての責任と被害額の全額回収を図るためとして議員より特別委員会設置の動議が提出された。討論の後、採決を行い賛成3、反対12で否決となった。

（提案理由）

この不正流用事件は、執行部だけの責任ではなく、当然議会にも責任があると私は思っております。

今後このようなことが二度と起こらないようにするためには、この事件の背景と、被害額の全額回収に向け鋭意努力することが、町民の皆様に対する信頼回復の第一条件であると強く思う次第であります。

被害額はすべて町民の血税であることを我々は肝に銘じなければならぬと思います。

発議者 川原 茂行  
賛成者 大西 豊

討論

【反対】大西 樹議員

先月3月13日、元会計室長の初公判が行われ、弁護士が事実関係は争わない事から、検察側が冒頭陳述で延べた事実関係を認めたということで、今後の裁判資料を参考にすれば事実詳細が分かるため、特別委員会を設け、改めて調査審査をする必要はないと思われる。

【反対】鈴木崇容議員

元会計室長本人は、すでに逮捕され現在も裁判中である。この事件を司法にゆだねている以上、今、特別委員会、百条委員会を設置しても意味がなく警察や弁護士と同じようなことをするのが正しいことではない。本来、我々がやらなければならないのは執行部に再発防止策の徹底と各所管課に対しても不正防止を図ること。

【賛成】竹林昌秀議員

裁判が始まり、新たな事実と思われることが検察官から朗読された。再発防止策の明文規定化も点検せねばならぬ。横領された資金の回復方法は政治決定以外に手は無い。議会では時期尚早としてきたが、今こそ、議会が本格的に特別委員会で決着に取り組む時機となった。

【賛成】大西 豊議員

平成31年2月4日地元自治会の会員が不正の書類を持参し町に相談に来たが、町は監査委員にも議会にも報告せず損金増大させた。その原因究明と再発防止対策と損金の回収のため委員会設置に賛成。



※動議とは  
会議の進行中に議員から、口頭又は文章で発議され所定の賛成者があれば成立し  
会議で議題となり議決されるものである。



## 教育民生常任委員会 報告

### 火葬場増築

#### 駐車場は大丈夫か

【委員】 親族の駐車場は確保されているか。工事の財源はどうなっているか。

### 【住民生活課長】

正面の駐車場は減少するので、できるだけ乗りあわせをお願いする。予算は、過疎債で対応する。



完成予想図 火葬場の待合室

### 塩入健康センター

#### 今後の運営は

【委員】 モーターの故障で休止していると聞いたが、現在は運営しているのか。  
【健康増進課長】 機器を修理し運営している。今回はモーターの修繕で済んだが、再度、故障すれば買い替えないければならず数百万円必要となる。



歩行浴でリハビリ

教育民生  
常任委員会

## 社会福祉協議会～居場所づくりを支援～



社協事務局で研修

2月19日、まんのう町社会福祉協議会の業務について研修した。小地域ふれあいサロン等ふれあいの場作りの支援、居場所を運営する人材（ボランティア）育成、給食サービス等の地域見守り活動、成年後見事業など私たちがまんのう町で暮らし続けることができるための様々な支援活動が取り組まれている。地域の民生委員、福祉委員、ボランティアの方々の力を借りて、行政の手が行き届きにくい所を埋めてくれる「元氣ふれあいほっと安心」なまちづくり活動に改めて感謝した。



## 建設経済常任委員会 報告

### 現地調査

◆2月19日、道路改良工事で町道片岡西線、町道上真野宮前線、町道中小池帆船線、橋梁修繕工事で町道橋等の現地調査を行った。



町道 上真野宮前線

### 地籍調査

#### こまやかに対応を

【委員】調査地区すべての該当者と連絡はとれているのか。閲覧期間中、来られなかった場合どうなるのか。

【地籍調査課長】閲覧に来なかった場合は、後日、地籍図や地籍簿等を送付し確認を取っている。

### 農地集積支援事業

#### 補助金の有効活用を

【委員】新規集積に農業委員会も関わっているのか。

【農林課長】関わっている。農業委員会の斡旋による集積面積は25・1haである。

【委員】集積面積は県内で多い方なのか。

【農林課長】県内では多い方である。しかし昨年と比較すると担い手不足により10ha程減少している。

【委員】担い手を育成しなければ耕作放棄地が増えると思うが。

【農林課長】担い手不足は、

国全体の問題である。補助金の有効活用や町財源の効果的運用を議論していく。

### ため池

#### 最新のデータを

【委員】ため池の貯水量報告のデータが古いのではないか。

【建設土地改良課長】貯水量

の数値は、ため池台帳を基に作成している、中讃土地改良事務所と町土地改良課が同じものを保管している。双方で協議し対応していく。

### 担い手不足

#### 低所得が原因では

【委員】農家の低所得が原因

だと思うが、所得向上の独自策は。

【農林課長】農業状況が大幅に改善する政策はないか、町独自の支援も含め検討する。

【委員】イノシシの捕獲奨励金の増額は出来ないか。

【農林課長】捕獲奨励金については引き続き検討していく。



農作物を荒らすイノシシ



## 総務常任委員会 報告

新型コロナウイルス

対策は

【委員】 町内で発生した場合の対応は出来ているか。  
 【総務課長】 平成26年に新型コロナウイルスインフルエンザ等対策行動計画を作成しており、これをもとに今後の対応を協議する。健康増進課では保健所より、総務課では県の危機管理課より情報が入ってくる。庁内で横断的に情報を共有する必要があるため対策会議で対応を協議する。

ひまわりオイル

販路拡大は

【委員】 今年度の生産本数はいくらか。  
 【企画観光課長】 品質管理の関係で作り置きはせず、必要に応じ瓶詰していることから現時点では集計できない。

【委員】 年間どれくらいの販売数で採算が取れるか。

【企画観光課長】 本年度約7千本だが採算ベースを考えた場合、3万本は販売する必要がある。

10キロマラソン

継続の対策

【委員】 昨年は1000人、今年の参加者は、365人、かなり人数が減ったが。  
 【企画観光課長】 10キロマラソン実行委員会と結果を検証しコースや開催時期等も含めて検討し大会を充実させていきたい。



ヨーイ ドン!

若者住宅取得

若者をまんのう町に

【委員】 今年度の補助件数は。

【総務課長】 1月末で72件。

前年同期は52件であった。

町内住民が39件、町外住民が33件である。



仲南地区に設置している看板

### 第10回連合自治会と議会との意見交換会

令和2年1月19日  
 まんのう町役場3階大会議室

## テーマ ～10年後のまんのう町を見据えて～

連合自治会との意見交換会は、今年で10回目となりました。

お互いに住民を代表する立場で意見を交換し、方向性を見出し、まちづくりや町政運営に反映させることを目的に開催しています。

「10年後のまんのう町を見据えて」を大きなテーマに、議会の常任委員会から総務（防災・企業誘致・道の駅）教育民生（癌のないまちづくり・公民館を核としたまちづくり・福祉のまちづくり）建設経済（空き家対策・まんのう町の農業の未来像）について現状や課題、議員の考える施策について発表し、その後、連合自治会の方々とこれらについて活発な意見を交換しました。



毎年1月に開催

# 議員が町の考えを問う



議会情報ホームページ  
QRコード

3月定例会では、11人の議員が一般質問を行いました。議員情報等は、まんのう町ホームページ（議会情報<http://www.town.manno.lg.jp/gikai/>）に掲載していますので、ご覧ください。

| 議員名   | 質問内容                                                                                                                                              | 関連ページ |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 松下 一美 | ・不正流用による基金不明金の早期の解決策を問う<br>・空き家の活用策を問う                                                                                                            | p14   |
| 川西米希子 | ・病児、病後児保育の導入を<br>・コロナウイルス対策と対応は                                                                                                                   | p14   |
| 竹林 昌秀 | ・土地改良区はどのような役割を担っているのか。現状報告を求める<br>・元室長の着服問題の再発防止を本3月議会で定立し、所管していた関係団体の事業、会計報告と被害の有る無しの答弁を求める<br>・法令遵守を如何に進めるのか。自治法の改正施行の時機を捉えて、本町行政を向上させる手立てを求める | p15   |
| 常包 恵  | ・監査体制は<br>・職員の働き方は<br>・二酸化炭素排出削減に向けて                                                                                                              | p15   |
| 鈴木 崇容 | ・有害鳥獣のこれからの考え方は<br>・ゲーム依存症（再）                                                                                                                     | p16   |
| 京兼 愛子 | ・町営火葬場の安定運営を継続するには<br>・町役場の駐車場に時計の設置を                                                                                                             | p16   |
| 大西 豊  | ・元会計室長による、公金着服案件                                                                                                                                  | p17   |
| 三好 勝利 | ・働き方の改革、本町のとりくみ方は<br>・町発行の商品券を<br>・交通安全標識の点検見直しを                                                                                                  | p17   |
| 小山 直樹 | ・広域水道事業を問う<br>・子育て応援の施策を問う<br>・小規模・家族農業の切り捨てを問う                                                                                                   | p18   |
| 白川 正樹 | ・新型コロナウイルス感染症の対策は<br>・「風流」のユネスコ無形文化遺産の登録は                                                                                                         | p18   |
| 川原 茂行 | ・元職員の不正、事件の今後は                                                                                                                                    | p19   |

## 町議会へ行ってみよう！

町議会は、どなたでも傍聴できます。  
会議日程は、ホームページ、  
告知放送でお知らせしています。

詳しくは議会事務局へ

**☎0877-73-0109**



議会の傍聴席（後方）

**次回の定例会は  
6月に開催予定  
です。**



## 早期終息に みんなで協力



かわにし まきこ  
川西米希子 議員

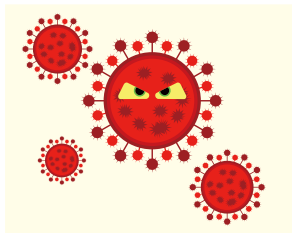
### 命をおびやかすウイルス

**問** 新型コロナウイルスの  
対策・対応を万全に

**答** 住民への影響が  
最小となるよう取り組む

**川西** 昨年12月、中国において発生した新型コロナウィルス感染症は、急激な勢いで全世界に広まっている。日本国内でも日々、感染者が増えつづけ国の指定感染症となるなど命を脅かす脅威となっている。感染拡大を防止するための万全の態勢が本町においても必要である。

**町長** 2月27日に開催した管理職会議を①感染拡大防止のための情報収集②情報共有③住民の安全確保を進めるための「対策本部」と位置づけ必要時に迅速な対応が取れるよう随時開催していく。



コロナウィルス撲滅

### 病児・病後児保育

**問** 町内で事業導入を

**答** 人材の確保などが難しい

**川西** 保護者がともに働きながら子育てをする家庭が増えている。さらに、子育てと仕事が両立できる環境を整えることが求められていると思う。町内に病児・病後児保育の施設を設置することはできないか。

**町長** 子育て世帯の保護者にとって便利なことは承知している。しかし、設置場所の条件や保育士の人材確保が難しい。

### 空き家

**問** 空き家の活用を

**答** 宅建協会等と連携して  
対策を充実させる

**松下** 本町の空き家は780戸余りで、第2次総合計画(案)においても移住、定住の促進に取り組むとされている。平成30年度の移住相談者は57名であり、本町への移住を考えている人はかなりいる。改修に助成金を支給して、移住促進を図ってはどうか。

**町長** 空き家のリフォームには50万円を上限として、2分の1を補助している。また、家財処分については5万円を上限として2分の1を補助している。県の助成金も含めると、リフォームで100万円、家財処分は10万円である。今後、不動産関係者や宅建協会とも連携して空き家対策を充実させていきたい。



管理されている空き家

### 公金不正流用(基金)

**問** 基金の有利な運用で  
不正流用の補填を

**答** 社会情勢を見極め有利な運用を図る

**松下** 2800万円余の基金の不正流用をどのように解決していくのか。基金の有利な活用はできないか。現在、本町の基金は約73億円であるが、定期利息は0.01%である。最も有利で安全な有価証券である日本国債やアメリカ国債等での運用を図り不正流用の補填を考えてはどうか。本人には全額返済を求めべき。

**町長** 本人からは現在まだ114万330円の返還のみだが、一刻も早い全額返還を目指している。基金は、社会情勢を見極め運用を図っていく。

## 不明金の早期 解決はいかに



まつした かすみ  
松下 一美 議員



つねかね めくみ  
常包 恵 議員

一人ひとりが  
できることを

## 地球温暖化対策

**問** 二酸化炭素排出削減に  
何ができるか

**答** こまめな消灯など普段の生活の中で

**常包** 今年は観測史上一番の暖冬、農産物価格下落で農家も大変だ。地球規模の課題だが、身近な出来事で実感できる。町として、住民一人ひとりが取組める対策は。年間晴天日数が一番多い香川県、自然が財産であるまんのう町だからこそ積極的に。

**町長** 来年度、本庁とエピアみかどの空調の高効率化、照明をLED化する。冷暖房の温度設定による節電、クールビズ・ウォームビズ等のソフト事業も継続する。住民一人ひとりが実践できる対策をわかりやすくまとめて周知する。町として、新たな補助事業の検討など環境に優しいまちづくりを進める。



LED化と空調高効率化

## 職員採用

**問** 来年度も経験者枠の採用を

**答** 専門職含めて検討する

**常包** 来年度も、県・他市町との併願が少ない経験者枠の採用試験を行うべきだ。一般行政職だけでなく情報処理などの専門職、災害非常時に必要な清掃職・調理員の採用を求める。

**町長** 今年度の経験者枠に、予想を上回る応募があり合格辞退者もなかった。専門職は、人材育成に多くの時間を要するので経験者枠募集も検討していく。清掃、給食調理は、災害時、緊急時の体制からも、これまで同様に直営が望ましい。

## 土地改良区

**問** 慣行水利権を明文化できぬか

**答** 土地改良区が指導性を発揮する

**竹林** 役割は何か。法改正に向けてどう進めているのか。

**町長** 農地と水利の管理主体である。環境保全、国土保全の公益も担う。琴南、満濃、仲南の統合して、体質強化を進めている。

**竹林** 水利組合を権利義務の明かな土地改良区へ育成すべきだ。旧慣の水利権を明文化しないと、次世代へ円滑に継承してゆけぬ。

**町長** 全国の土地改良区の7割が水利の担い手である。財務諸表作成し、賦課金徴収して、水を配分する法人である。県の審査も受けて、それらを統括し、主導する方向に向ける。

**竹林** 町が財政支援したり、事業遂行する時機を捉えて、複数の集落への水利を担う先から持ちかけてゆくことを期待する。

## 着服問題

**問** 統括責任を問う

**答** 責任はあった。管理指導の徹底

**竹林** 監査委員に何を求めるのか。

**町長** 警察、弁護士、会計士の調査の他に、監査員の判断を求めてゆく。

**竹林** ツーリズム協会の決算報告を求める。お金はあるのか。

**町長** 補足説明として提出する。

**副町長** 残っている。

**竹林** 資金管理運用検討委員会は、年に3回しか開いていない。機能していなかったのでは無いか

**町長** 十分では無かった。

水利組合を  
土地改良区に



たけはやし まさひで  
竹林 昌秀 議員



## 家族葬の できる場所を



きょうかね あいこ  
京兼 愛子 議員

### 町営火葬場

**問** 町営火葬場の安定運営を  
継続するには

**答** 住民のニーズをとらえ、  
家族葬を検討する

**京兼** 最近の葬儀は、家族葬が大半を占め、年々、増加傾向にある。令和2年度、火葬場改修及び待合室増築事業が予定されている。町営火葬場に家族葬ができる場所を備えることで安定運営につながると考える。

**町長** 現在の火葬場は、平成7年に開設され、設備の老朽化が進んでいる。来年度に待合室増築工事、女性用トイレを増築する計画がある。将来的には家族葬にも対応可能な施設としており今後、住民のニーズをとらえるとともに、今後の火葬場の運営方法を検討していきたいと考える。



新しい待合室で家族葬を

### 時計

**問** 町役場の駐車場に時計を

**答** 町民からの要望があれば設置を考える

**京兼** 駐車場に時計を設置されていたが、今、撤去されている。町が、イメージできるような時計の設置を要望する。

**町長** 町民のご意見を聞きながら、検討したいと考える。

### ゲーム依存症（再）

**問** その後の対策、対応は

**答** 自立していく教育を進める

**鈴木** 香川県議会でも県条例になると言われている。ゲーム依存症は、道徳心の欠如が原因ではなく病気であり、子ども達を依存から救うために真剣に考えなければならないデリケートな問題だ。まんのう町での現在の対応は。

**教育長** まんのう町では学力診断テストを実施し必ずその中で子どものゲームに関する意識調査もしている。子ども達が自分で自分を確立していくような教育を常々進めている。



やめられない

### 有害鳥獣の対策

**問** 狩猟者の負担軽減を

**答** 実施する必要がある

**鈴木** 香川県にはイノシシだけで3万頭生息し、まんのう町でも年間700頭捕獲駆除している。しかし減どころか増えている。狩猟免許を取得しても、ワナや駆除する道具を1から揃えなければならず負担が大きい、田畑を守る害獣進入防止柵には補助金があるのに、個人捕獲駆除者には何もない。道具購入の補助金と捕獲駆除の多い者には、特別謝礼金を出してはどうか。

**町長** 駆除する際の道具（槍、電気止め刺し機）の補助については、対象者数、補助率、調査のうえ検討する。特別謝礼金についても同様、早急に検討する。

## 農作物を助ける 捕獲・駆除が



すずき たかひろ  
鈴木 崇容 議員



みよし かつとし  
三好 勝利 議員

点検見直し  
安全にかわる

## 交通安全標識

**問** 標識の点検見直しを

**答** 修繕、新設を随時行う

**三好** 近年、まんのう町内の交通安全標識が経年劣化による痛みがひどく分かりづらい。交通事故防止のために点検、見直しをお願いしたい。

**町長** 県道国道、警察管理標識は、修繕、新設を関係各機関に要望し交通事故のない安心安全な町づくりを進めていきたいと考えている。



傷んだ標識

## 町発行商品券

**問** 小型店用プレミアム商品券作成は

**答** 店舗の差別化はできない

**三好** 町内の中小企業の振興を拡大するために、プレミアム率を高めた小売店用の商品券を販売できないか。

**町長** 発行、流通する商品券に利用制限を加えることは制度上難しい。また、大型店舗数社が占める商品券の換金額は総換金額の35%程度でバランスは取れている。今後も商工会と連携し考えていく。

不正の訴えあるも調査せず、町の損金増大

**問** 公金着服事案を問う

**答** 被害額は2,860万円

**大西** 懲戒処分委員会を開催したにもかかわらず、監査委員及び議会に報告せず損金を増大させた。平成31年2月4日地元自治会の方が、町へ不正事案について相談、どのような内容だったのか。また平成31年3月6日懲戒処分委員会を開いたとあるが、どのような調査をしたのか。平成31年2月4日地元自治会の方が町へ不正の相談に来た日から、平成31年3月31日退職するまでの間に、お金をいくら引き出されたのか。

**町長** 平成31年2月4日地元自治会の関係者からの、通帳の手書きで写されたものによる指摘は、役場の公金問題でなく別ということで調査しなかった。その後本人に確認し、返済するとのことであった。元室長は、就任直後から公金を不正に流用していた。退職する直前には公金3億円の基金や定期を不正に解約し被害額は2,860万円で、指摘の期間では850万円である。

**大西** これまでの調査にかかった費用はいくらか。

**町長** 顧問弁護士・会計事務所・申請費用合わせて、現時点で概ね151万円。

**大西** 元会計室長が担当していたまんのうツーリズム協会について報告を求める。平成30年10月23日全員協議会で、まんのうツーリズム協会の事業について議論があり、まんのうツーリズム協会の会計報告を求めたが、決算書及び総会の資料なしとのことだった。その1年後の令和元年9月18日の資料にも、まんのうツーリズム協会の決算書及び総会資料がないが、どうなっているのか。

**町長** ツーリズム協会の総会は開いてない。全体が明らかになり次第、報告する。



おおにし ゆたか  
大西 豊 議員

不正の訴え調査せず  
損金増大



## 無形文化遺産の 提案候補に



しろかわ まさき  
白川 正樹 議員

### ユネスコ無形文化遺産の登録

#### 問 経緯と計画は

#### 答 順次提案していく方針

**白川** 今までの経緯とこれからの計画は。

**町長** 平成30年設立準備会を立ち上げ、42団体中33団体の加盟同意を得、平成31年全国民俗芸能「風流」保存・振興連合会の設立総会を行い、支援する国会議員の会も同日に開かれ36名が出席し本連合会への激励と支援を得た。令和元年文化庁長官室に保存団体と国会議員6名、所在都府県、市町村関係者計29名が要望活動を行った。令和2年「風流踊」が本年度の提案候補として選定された。

### コロナウイルス

#### 問 町の対策は

#### 答 手洗いや咳エチケットをお願いしている

**白川** ①学校 ②高齢者施設 ③職員 ④住民の感染を防ぐ方法と感染した場合の対策は。

**教育長** ①3月24日まで、全ての小中学校を臨時休校とし、卒業式は規模を縮小し、卒業生と保護者のみの参加で執り行い、感染拡大防止に努める。

**町長** ②「高齢者介護施設における感染対策マニュアル」などに留意して「病原体を、持ち込まない、持ち出さない、拡げない」を徹底できるように対策を講じる。③原則出勤を控える環境を整備する。予防対策の基本事項の徹底を図る。④正しい手洗いや、咳エチケットなどの感染症対策など、家庭内で感染を拡げない意識を持って、行動をお願いしている。



新型コロナウイルスに負けないぞ

### 広域水道事業

#### 問 水道料金値上げはあるか

#### 答 値上げ、サービス低下はない

**小山** 丸亀市の埋め立て地に建設中の中讃統括センター用地内で産業廃棄物が見つかり、工事中止となった。この費用が水道料金に反映されないか

**町長** 値上げにつながることはない。

### 子育て

#### 問 給食費の無償化、奨学金の優遇策を

#### 答 多額の費用が必要なため難しい

**小山** 丸亀市と三豊市が就学前児童の給食費も無償化する。本町も同様に無償化すべきだ。

**町長** こども園の園児を対象に無償化するためには、年間1500万円の財源が必要だ。検討する。

### 小規模、家族農業

#### 問 家族農業こそ守るべきだ

#### 答 魅力ある農業への転換を求めている

**小山** 農産物の輸入自由化で、農家は一層厳しい状況に置かれ、農村崩壊が進んでいる。小規模・家族農業こそ大事にすべきだ。

**町長** 農家の様々な要望を集め、国や県に対して強く要望していく。

## 家族農業を守ろう 小規模・



こやま なおき  
小山 直樹 議員



かわはら しげゆき  
川原 茂行 議員

## 町として どうするのか

### 公金不正流用

**問** 公金不正流用2863万円の責任とその回収は

**答** 法的手段をつくしている

**川原** 町が委任した、第三者委員会の報告によれば、その直接的な原因は①会計室の口座管理体制の不備、本事案の発覚が遅れたことにより被害額が拡大した原因は②例月出納検査体制の不備と報告された。①は町長部局の事務システムと管理体制の不備及び人事における任命責任であり、②は監査委員2名(内1名は議会選出)は議会が同意したことによる議会の責任である。私は議員の一人として強く責任を感じている。町長部局と議会による不正流用された全額の回収は町民に対する道義的責任であり、町民に対する信頼回復の第1条件であると強く思っている。万一、本人から回収ができない場合、町民に対する責任はどのようにお考えか。

**町長** 今回の公金横領においては指摘のように会計管理と監査の面からも町政を預かる者として責任を痛感している。損害賠償については、民事での支払督促申立により支払い督促命令が確定しており、引き続き可能な限りの法的手段をつくして被害回復を図りたいと考えている。

### 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、

ご協力をおねがいします

新型コロナウイルス対策

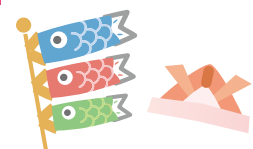
### あとがき

新型コロナウイルスの影響で、色々な会合、イベントが中止や延期になっています。学校の大切な行事の一つである卒業式や入学式も規模を縮小して開催されました。夏が来る頃には新型コロナウイルスが終息に向かっていくことを願っています。36号からは、更に読みやすい編集を目指して新しい委員で議会だよりの充実に取組みます。

編集委員長 白川 正樹



令和2年1月に撮影



議会広報特別委員会  
委員長 白川 正樹  
副委員長 鈴木 崇容  
委員 松下 一美  
委員 川西 希子  
委員 京兼 愛子  
委員 常包 恵



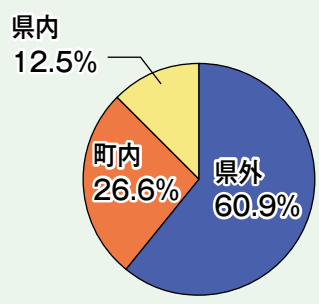
# 成人式アンケート結果



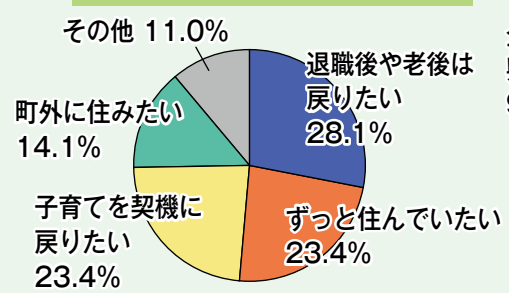
若い皆さんのご意見を議会活動、町づくりに活かすことを目的に成人式を迎えた皆さんにアンケート調査を行いました。

実施日 1月12日(日) 会場 まんのう町「町民文化ホール」  
出席者 114名 回答者 64名(回答率56.1%) 男性27名(42.2%) 女性37名(57.8%)  
実施方法 会場において成人式開始前にアンケート用紙を配布し、終了後に回収。

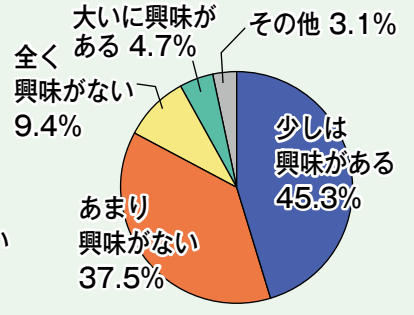
## Q1. 現在のお住まいは



## Q2. 将来まんのう町に住んで いたいですか

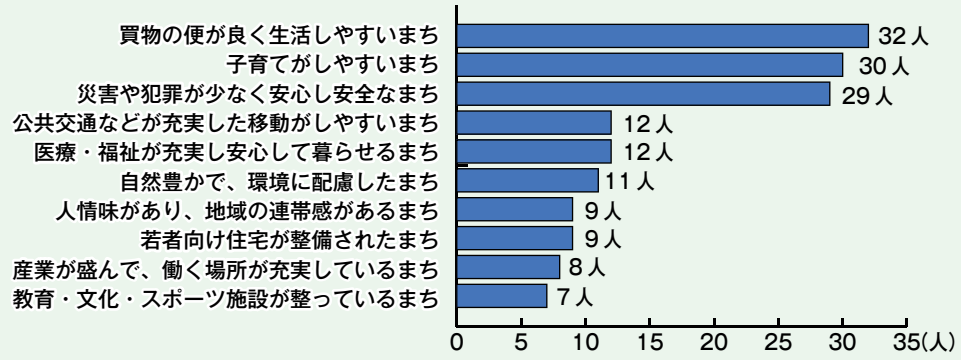


## Q3. まちづくり興味がありますか

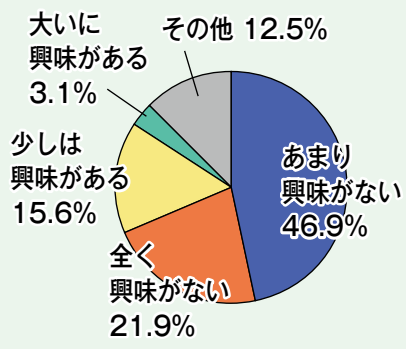


## Q4. 将来どのような町に住みたいです

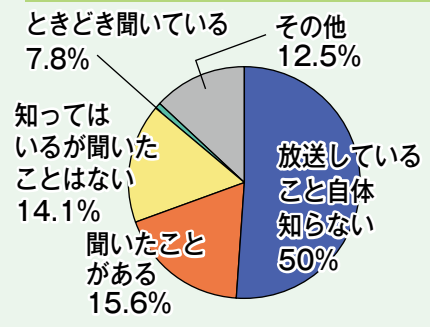
(複数回答可)



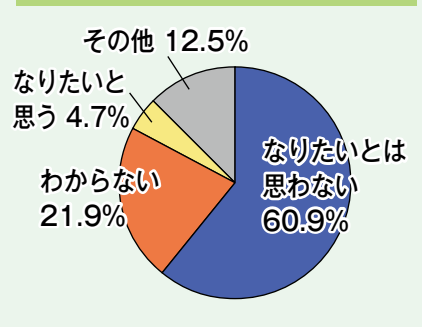
## Q5. 町政に興味がありますか



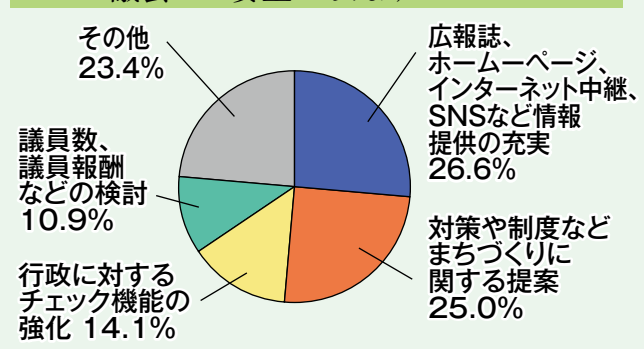
## Q6. まんのう町「議会放送」を 聞いたことがありますか



## Q7. 将来議員や町長に なりたいですか



## Q8. 議会に期待することや 議会への要望はありますか



## ◎ 議会に対する意見はありますか

- ・新しい技術をもっと取り入れてほしい (ICTやAI)
- ・イノシシ対策をしてほしい

## ◎ まんのう町はどんなイメージですか

- ・田舎 ・自然が多い ・のどか ・住みやすい
- ・一生大切にしたい大好きな町 ・店や移動手段が不便
- ・ゆっくりと時間が流れる ・緑が多い
- ・空気が良い ・あたたかい町
- ・大企業はないが、様々な企業があり外国人が多い
- ・少子高齢化 ・静か

ご協力いただいた皆さんありがとうございました。